

2014年第1問

1 原点を中心とする半径1の円を  $C$  とし、 $x$  軸上に点  $P(a, 0)$  をとる。ただし  $a > 1$  とする。  $P$  から  $C$  へ引いた2本の接線の接点を結ぶ直線が  $x$  軸と交わる点を  $Q$  とする。

- (1)  $Q$  の  $x$  座標を求めよ。  
 (2) 点  $R$  が  $C$  上にあるとき、 $\frac{PR}{QR}$  が  $R$  によらず一定であることを示し、その値を  $a$  を用いて表せ。  
 (3)  $C$  上の点  $R$  が  $\angle PRQ = 90^\circ$  をみたすとする。このような  $R$  の座標と線分  $PR$  の長さを求めよ。

(1) 接点の座標を  $(s, t)$  とおくと。

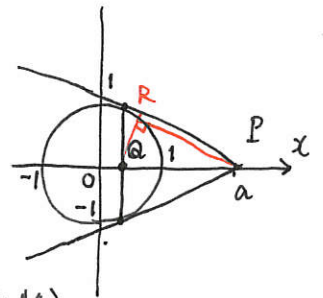
円周上にあることより、 $s^2 + t^2 = 1$  ... ①

このとき接線は  $sx + ty = 1$  と表せる

これが  $P$  を通ることから  $sa = 1 \therefore s = \frac{1}{a}$

$Q$  の  $x$  座標は接点の  $x$  座標に等しいから (図形の対称性)

$Q$  の  $x$  座標は  $\frac{1}{a}$



(2)  $R(u, v)$  (ただし、 $u^2 + v^2 = 1$ ) とおくと

$$\begin{aligned} \left(\frac{PR}{QR}\right)^2 &= \frac{(u-a)^2 + v^2}{(u-\frac{1}{a})^2 + v^2} \\ &= \frac{u^2 + v^2 - 2au + a^2}{u^2 + v^2 - \frac{2u}{a} + \frac{1}{a^2}} \\ &= \frac{a^2(1 - 2au + a^2)}{1 - 2au + a^2} \\ &= a^2 \end{aligned}$$

$\therefore \frac{PR}{QR} = a$

(3) のつぎ。

$R$  から  $x$  軸に垂線を  
 下し、足を  $H$  とおくと。

$\triangle PQR$  の  $\triangle RQH$

$\therefore a - \frac{1}{a} : aQR = QR : RH$

$RH = \frac{a^2 - 1}{a^2 + 1}$

$\therefore R\left(\frac{2a}{a^2 + 1}, \pm \frac{a^2 - 1}{a^2 + 1}\right)$

(3) 右図より。

$QR^2 + a^2 QR^2 = (a - \frac{1}{a})^2$

$\therefore QR = \frac{a^2 - 1}{a\sqrt{a^2 + 1}} \quad \therefore PR = a \cdot QR = \frac{a^2 - 1}{\sqrt{a^2 + 1}}$

